

平成26年2月28日

小田北だより



尼崎市立小田北中学校 学校通信 20



いよいよ卒業・進級 締めくくりを大切に

三寒四温…春の気配を感じる季節となりました。学年末テストも終わり、本年度も残りわずかとなりました。お子様の今年1年間の成長はいかがだったでしょうか。中学時代の成長は心身ともに驚くほどのものがあります。日々成長していく生徒自身の努力とともに、絶えずお子様を支え励ましていただいているご家族のお力添えがあつてのことと感謝申し上げます。

さて、3年生にとっては、義務教育の9年間を終える卒業の日を間もなく迎えます。3年間の全課程を終了するにふさわしい立派な卒業式にしてください。1年生は中堅学年である2年生に、2年生は最高学年である3年生に間もなく進級します。進学希望者にとっては、公立高校通学区拡大の元年です。生徒のみなさん一人ひとりがこの1年間を振り返るなかで、次の学年に向けて心のエネルギーを蓄えて欲しいと思います。

最後になりましたが、今年度も本校の教育活動に対して、保護者や地域の皆様から多大なご理解とご協力を賜りましたことを感謝申し上げます。

◇私立高・公立推薦入試終わる◇

2月10日に私立高、14日に公立高校推薦入試が実施されそれぞれ、発表がありました。悲喜こもごもですが私立高専願は24名、併願は72名が合格しました。

(3年在籍：146名)

公立高校推薦合格者数は以下の通りです。

- ① 尼崎小田高(国際探求・SR・普通):7名
- ② 尼崎稲園(単位制):3名
- ③ 市尼(普通・体育科):3名
- ④ 県尼(教育と絆)2名
- ⑤ 武庫荘総合:1名
- ⑥ 尼崎双星(電気・機械・商業・普通):6名
- ⑦ 尼西(普通):1名
- ⑧ 市伊丹(商業):1名
- ⑨ 県西宮(単位制):1名
- ⑩ 県芦屋(単位制):1名
- ⑪ 宝塚北(演劇):1名



が合格しました。

<1・2年生の保護者へ>

来年度は、公立高校通学区区域が拡大変更されますが、各高等学校の教育内容等についての大幅な変更は今のところ発表されていません。(今後の情報にご注意下さい)

噂でなく、本人の希望・適性などと複数の在校生からの話やオープンスクール体験、高校の学校説明会などを通して、今からでも機会あるごとに進路や将来について、親子で話しあいをされてはいかがでしょうか。



◇卒業生を送る会◇

2月22日(土)小田公民館で市内特別支援学級の「卒業生を送る会」が催されました。本校の5組は小田地区の学校と合同で劇「王様でかけましょう」を演じました。ナレーションを頑張り、とても好評でした。



【お知らせ】

昨年度から緊急連絡や学校行事等に関する連絡を、登録された携帯電話へ一斉メール配信しています。しかし、卒業等により配信不要となる場合もあることから、平成26年4月1日に登録をリセットします。継続して配信を希望される場合は、リセット後に再登録をお願いします。